



フラグシッププロジェクト（住民分科会）

断熱性能の高い住宅・建築物の導入促進の実証プロジェクト

富士見町の特徴である冬の寒さに焦点を当て、住宅の断熱性能の向上に取り組むことで冬は暖かく夏は涼しい住環境が電気代や灯油代の削減にも繋がることをPRし、住民の健康で豊かな暮らしを目指します。新築時の断熱化等は国、県により制度や助成による支援措置が講じられていることから、特に断熱改修に焦点を当てていきます。

進め方

- Step.1 ホームセンター等で購入できる資材による断熱DIY講習会を建築事業者の協力を得て開催し、住宅の断熱改修に関心を寄せてもらいます。
- Step.2 講習会の参加者が実際に自宅で断熱DIYができるような後押しの仕組みを考え、「やってみよう」から「やってみてよかった」という輪を広げます。
- Step.3 実際に断熱DIYを実行した住宅の所有者及び国・県・町の補助金を活用して断熱改修をした方にモニターとして協力をいただき、効果（室温、光熱費、快適性・健康）を計測・把握できる仕組みを考えます。
- Step.4 断熱DIYで住宅性能の向上が実感できる人が増えれば、建築事業者による本格的な断熱改修の需要増にも繋がります。

次回（広報1月号）は、「フラグシッププロジェクト（事業者分科会）」について紹介します。